

第十八区地域安全めくばりたい(中津川市)

～地域ぐるみで子どもを守り、散歩がてらのパトロール～

【団体のプロフィール】

代表者	山田 康典
結成	平成17年7月から
活動人数	(結成当時) 45人 (平成20年6月末現在) 55人
メンバー構成	青少年健全育成推進委員、老人会(寿楽会)、児童・民生委員、福祉委員、地域住民有志、地域子供会保護者等



(学童集団登校安全パトロール)



(不審者一掃夜間パトロール)

【活動のきっかけ】

- 中津川市では、地域安全サポーター活動の取組がなされていたが、市町村合併をきっかけに全市的に盛んになった。東小学校区内でも、平成16年度に「東地区子ども見守りたい」が結成され、子どもの守り活動が始まった。
- こうした中、平成17年7月に、多発する子どもの犯罪被害に憂慮し、第十八区区民の有志団体「東陵豊栄会」が中心となり、第十八区区民や老人会(寿楽会)などに呼びかけを行い、ボランティア団体「第十八区地域安全めくばりたい」を新たに結成し、活動を行っている。

【活動を始める際に用意したもの、最初の相談先】

用意した もの	<子どもの見守り活動、パトロール活動>
	<ul style="list-style-type: none">帽子(安全パトロール章入。緑地)【中津川市生活安全課】腕章(「安全パトロール」の字入。緑地)【中津川市生活安全課】チョッキ(前面「中津川地区防犯協会」、背面「安全パトロール」の字入。緑地)【第十八区】会員連絡名簿・電話番号
	現在は他に次のものも用意
	<ul style="list-style-type: none">名刺ホルダー【小学生手作り。感謝の印としていただいた】名刺【県環境生活政策課】チョッキ(背面「岐阜県安全・安心まちづくり県民運動」の字入。緑地)【県環境生活政策課】タスキ(「安全パトロール」の字入。緑地・蛍光)【警察署、地区防犯協会】呼笛【警察署、地区防犯協会】

最 初 の 相 談 先	<p><子どもの見守り活動、パトロール活動></p> <p>中津川警察署生活安全課 中津川市生活安全課 中津川市東地区区長連合会</p>
------------------------	--

【活動区域、活動内容】

活 動 区 域	中津川市東小学校区・第二中学校区の第十八区及び隣接区の区域
活 動 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の集団登校の時間帯に、交通量の多い箇所(通学路主流2箇所、支流ポイント7箇所)で交通安全街頭指導。【平日毎日。約30人体制】 ・ 小学校の下校の時間帯に、交通パトロール・不審者防犯パトロール。各ポイントで中継しながら最後の学童が自宅に到着するまで見守る。【平日毎日。約30人体制】 ・ 小学校卒業生・新入生の送歓迎会、懇親会、軽食会の開催(在校生・新入生の保護者、役員も加わり、総勢100名規模)。あわせて、市・警察に出前講座を依頼して、防犯に関する講話をしてもらう。【3月末日開催】 ・ 夜間一斉パトロール【毎月20日。3人1組で、約10組参加】及び夜間パトロール(有志当番制)【毎週2日。3人1組で】 <p style="padding-left: 2em;">パトロールは、地域防犯マップ・住宅地図をコピーし、行動範囲をカラーペンで消しながらチェックしている。パトロールの開始時間は夏場と冬場で変えて、1時間程度行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の奉仕活動もかね、老人会(寿楽会)、区と一緒に、通学路の草刈、雑木枝払い、公園の清掃を行い、不審者の死角の排除・見通しの確保をする。【年3回】



(地域内公園清掃風景)



(学童通学路周辺草刈)

【活動を継続的に行うために工夫していること】

- ・ 現在、55名の会員の年齢構成は、60～70歳が30名、70歳以上が25名であるが、そのうち毎日活動できる方は3割弱である。
このため、この地域における子どもの見守り活動やパトロール活動の情報、学校行事の独自性などを、市・団体発行の機関誌などを通して積極的にPRし、活動への理解と積極的な参加を呼びかけている。
- ・ また、別途「マレットゴルフ(※)愛好会」を結成し、軽スポーツと散歩を通して、会員仲間の交流と親睦を深めている。

※ スティックとボールを使って、決められた打ち出し地点からホールへ、できるだけ少ない打数で入れることを競うスポーツ。
- ・ 散歩時、子どもの見守り活動に関係なくとも、緑の帽子、チョッキ、タスキを着用し、不審者がこの地域に絶対に侵入させないよう警戒している。
- ・ 活動資金が必要となったときは、第十八区、老人会(寿楽会)、地元の有志団体「東陵豊栄会」等において、支援を受けている。

【これから活動を始めるボランティアの皆さんへのアドバイス】

- ・ ボランティアなので、無理せず、出来る範囲でと考えるのが理想ですが、やはりボランティア組織として結束するためには、ある程度の決まり事、約束事も必要だと思います。「自分たちのまちは自分たちで守る」、「安全で安心して暮らせる地域社会」をモットーに活動していくことが大切です。
- ・ 中津川事件のようなことが再び起きないよう、廃屋や空き店舗のパトロールを強化していきたいと考えています。
- ・ 同世代の仲間の輪を大事にし、ボランティア活動を通して、趣味、スポーツ等に積極的に参加して行くことも大切だと思います。